

巡礼者イニゴ

聖イグナチオ・デ・ロヨラの劇的な生涯の劇

塩谷惠策 SJ

59

(第七部 スペインでの勉学期)

第二十一幕 第一

場

1524年四旬節

イサベル・ロセルの家の居間

登場人物：巡礼者 イニゴ
援助者 イサベル・ロセル
Magister ヘロニモ・アルデヴォル

【語り】 イニゴがバルセローナに着いたのは1524年の四旬節でした。
今年2024年の四旬節から、丁度500年前のことです。
イニゴはイサベル・ロセルに帰国を知らせ、イサベルはイニゴ及び知
り合いの教師アルデヴォルを食事に招きました。

イニゴ：ご馳走様でした。久しぶりに温かい食堂で、温かい食事をいただきました。

イサベル・ロセル：お粗末様でした。温かさだけが取り柄でしたが、お気に召してよかったです。海を眺めながらの食事は、晴れている日は楽しいでしょうが、荒れ模様の日には大変でしたでしょうね？

イニゴ：はい、そのとおりです。波が高い日は、フォークで食べ物を口元まで運んでも、なかなか口に入れることが出来ないこともありました。海から上がった今でも足元が揺れているように感じています。

イサベル：そうなんですか？さあそれでは居間のほうに参りましょう。

(一同居間に移る)

イサベル：(改まって)イニゴさまが無事お帰りになれて本当に良かった。私どもを神様のもとに真っ直ぐ導いていただかなければなりませんから。

イニゴ：神様からいただいた恵みや光は、私一人のためではなく、ほかの人達のためにも役立てるべきではないかと考えてはいるのですが、今の自分ではまだ力不足だと感じています。もっと深く神について学び、それを伝える術^{すべ}を身に着ける必要があると思っています。

アルデヴォル：そのお考えに賛成です。あなたのような深い信仰の持ち主が、さらに哲学、神学を学ぶなら、「鬼に金棒」ということになるでしょう。

イニゴ：鬼にはなりたくありませんが、神学は勉強したいです。

アルデヴォル：そのためには、どうしてもまずラテン語をマスターする必要があります。私でもよろしければ、ラテン語文法の手ほどきを無料で致しましょう。

イニゴ：有難うございます。ご厚意に心から感謝いたします。

イサベル：先生についてイニゴ様がラテン語を学ばれるのでしたら、バルセロナでの生活に必要なものはすべて用意させていただきます。

イニゴ：お二人の寛大なお申し出に心から感謝いたします。学問をするためにラテン語が必須なので、お世話になることがあろうかと思えます。その前に一つ確かめたいことがありまして……。

イサベル：それはどんなことですか？

イニゴ：近いうちにマンレサに行きたいと思っています。私が靈的に目覚めた場所です。そこにとても深い靈性を持ったベルナルド修道会の修道士がおられるので、その方からいろいろ靈的なことをさらに学びたいと望んでいます。それが可能かどうかによって時期が前後するかもしれ

ませんが、ラテン語の教を乞うことになりますので、その節はどうぞよろしく願いいたします。

アルデヴォル：わかりました。必要であれば、いつでも声をかけてください。

第二十一幕 第二

場

1524年 復活節

バルセローナ 海の聖母教会の入り口

登場人物：巡礼者 イニゴ
Magister ヘロニモ・アルデヴォル

【語り】イニゴは、主日のミサにあずかった後、教会の入り口でアルデヴォルが教会から出てくるのを待っている。数分後アルデヴォルが聖堂から出てくる。

イニゴ：アルデヴォル先生、お早うございます。

アルデヴォル：ああ イニゴさん、おはようございます。マンレサから戻ってこられたのですね？お帰りなさい。いつ帰られたのですか？

イニゴ：先週の水曜日です。先日お話しした、マンレサで霊的指導を受けたいと思っていた修道士さんは、天に召されていました。それで改めてお願いいたしますが、私にラテン語をお教えくださいませんか？

アルデヴォル：はい、喜んで。今日からでも始めましょう。文法の手ほどきは、個人指導で行いましょう。私の家はこの教会の近くにあります。

イニゴ：そう伺っています。それで今朝はこの教会のミサにあずかったのです。
住まいもここから遠くないところを見つけることが出来ました。二年前マンレサに11か月ほどいた時に世話になったイニェス・パスクア

ル夫人（未亡人）が、バルセロナで持っているお店の2階の部屋を提供して下さいました。

アルデヴォル：それは良かった。イサベル・ロセルさんも助けてくださるでしょう。

イニゴ：はい、ロセル夫人も大いに助けてくださいます。皆さんが親切にしてくださるおかげで、34歳にもなって勉強を始めることが出来るのです。有難いことです。

アルデヴォル：私も無償でお教えします。少しでもあなたのお役に立てることは大きな喜びです。

イニゴ：有難うございます。一生懸命勉強します。

アルデヴォル：ただ あなたのお歳でラテン語の名詞の変化、動詞の活用を憶えるのは大変な苦勞になるでしょう。

イニゴ：それは覚悟しています。わが主のご受難を思い、少しでも勉強の苦しみを主のお苦しみに合わせてお捧げしたいと思っています。できるだけ自分のパンも自分で得ようと思ひ、食べるものは托鉢しています。

アルデヴォル：そのお覚悟があれば、良い勉学の結果が得られるでしょう。2年後に、哲学過程に進めるだけの力を付けられるよう一緒に頑張りましょう。

イニゴ：はい、頑張ります。よろしくお願ひします。